

第2回協議会だより 《南方部》



—令和4年10月7日（金）15:00～16:40 ニコニコ子ども館 3階研修室—

【実践発表】 ニチイキッズ郡山あさか保育園

「子どもに育てたい資質・能力について」

～「生きる力」の基礎を培う保育・教育を考える～

ニチイ保育理念
おもいっきり遊ぶ。おもいっきり学ぶ。

3つの
保育目標

- 1 すぐく育つ ・健全な心と健全な身体
- 2 わくわく遊ぶ ・積極的に学ぶ好奇心
・豊かな創造力と自己表現力
- 3 いきいき過ごす ・自ら考え行動する自発力
・地域で育む思いやりと広い視野

活動「図鑑—どんぐりころころ」編
2022.9/20～9/27



ニチイキッズ郡山あさか保育園は「おもいっきり遊ぶ」「おもいっきり学ぶ」を保育理念に掲げ、子どもたちの豊かな創造力と自己表現力等を養っています。また、2021年度から5歳児クラスを対象に大学と共同開発して「STEAM」教育を推進し、保育現場の視点から研究に参加しています。

具体的な取り組みとして、秋の自然物「どんぐり」を題材に、子ども達が自ら調べたり探したり観察していくことで興味関心を深め、図鑑づくりや絵画制作に発展した事例が紹介されました。身近な事象に積極的に関わり、探求する子どもたちの姿から、「生きる力」の基礎を培う保育を感じました。

【協議会】 グループ協議で発表に対する感想・意見交換が行われました。



☆ ニチイキッズ郡山あさか保育園の発表について

- ・「STEAM」教育を保育現場の視点から取り組んでいる事例を聞くことができ、大変参考になりました。子どもが主体的にじっくりと活動する内容は、小学校の生活科とも重なります。
- ・保育園でこのような体験をすることで、培った力が小学校でも生かされると思います。

☆ 子どもに育てたい資質・能力について

- ・保育者が子どもの小さなつづやきを丁寧に拾い寄り添いながら、子ども主体の活動を展開していくことが大事である。
- ・子どもたちが楽しいと思えるような環境を設定し、思いを引き出して保育を展開していくよう心掛けている。

☆ 気になる子の捉え方と指導のあり方

- ・幼保と小が早い段階で連携を図り、情報を共有していくことがその子の支援につながるのではないかと。
- ・子どもの思いに気づき、いちばん安心できる環境を整えてあげたい。

《参加者からのアンケートから》

- ・子どもたちが、これからの社会を生きる力を身につけるためにも、幼保と小が連携を密にすることが必要だと感じました。（小学校：女）
- ・年長組を担当しているので、教員から小学校の生活や入学に向けてのアドバイスが聞けて、とても良かったです。保育に生かします。（保育園：女）

「相互参観だより」は総合教育支援センターのウェブサイトにも掲載いたします。